

2014年度 2学期 “アジア共同体論” 講座実施計画は以下の通りである。

- 第①講 なぜアジア統合なのか？/講座について：キム・ユウン漢陽大学教授
- 第②講 東アジア地域統合と韓国：キム・ユウン漢陽大学校国際学大学院教授
- 第③講 アジア共同体とエナジー協力：キム・ヨンギュ漢陽大学国際学部教授
- 第④講 アジア共同体構想の理論的背景：イ・スンチョル漢陽大学国際学大学院教授
- 第⑤講 アジア共同体ビジョンとインドの役割：ビシュヌ駐韓インド大使
- 第⑥講 アジア共同体における中央アジアの役割：ドゥラド・バキシェヴ駐韓国カザフスタン大使
- 第⑦講 韓国のアジア及び世界の発見：羅鍾一漢陽大学碩座教授
- 第⑧講 アジアの安全保障と北朝鮮：イ・ジョンソク前統一部長官
- 第⑨講 EU統合に見るアジア共同体構想：チェ・ジンウ漢陽大学政治外交学部教授
- 第⑩講 アジア共同体と市民社会：チュ・ソンス漢陽大学校政治外交学部教授
- 第⑪講 中国におけるアジア共同体構想：ムン・フンホ漢陽大学国際学大学院長
- 第⑫講 アジア共同体ビジョンと経済統合：キム・ジョンゴル漢陽大学教授
- 第⑬講 アジア共同体構想とユーラシア構想：オム・グホ漢陽大学教授
- 第⑭講 やがて世界はひとつになる：佐藤洋治ワン・アジア財団会長招聘予定
- 第⑮講 期末試験及び期末レポート提出

加えて 2015年度 1学期に開設予定である“アジア共同体論” 講座実施計画は以下の通りである。

- 第①講 なぜアジア統合なのか？/講座について：キム・ユウン漢陽大学教授
- 第②講 東アジア地域統合と韓国：キム・ユウン漢陽大学校国際学大学院教授
- 第③講 中国におけるアジア共同体構想：ムン・フンホ漢陽大学国際学大学院長
- 第④講 アジア共同体安全保障とイギリスの役割：スコット・ワイトマン駐韓英國大使
- 第⑤講 アジア共同体構想の理論的背景：イ・スンチョル漢陽大学国際学大学院教授
- 第⑥講 アジア共同体ビジョンと歴史：チョン・ジェジョン前東北アジア歴史財団理事長
- 第⑦講 ディスカバリー・オブ・ザ・ワールド：羅鍾一漢陽大学碩座教授
- 第⑧講 日本の東アジア共同体構想と展望：ソン・ヨル延世大学国際学大学院長
- 第⑨講 アジア共同体ビジョンとインドの役割：ビシュヌ駐韓インド大使
- 第⑩講 南北間関係とアジア共同体：チュ・ミエ民主統合党議員
- 第⑪講 東アジア共同体における ASEAN の影響力：チョン・ヘムン韓 ASEAN センター所長
- 第⑫講 アジア共同体構想とユーラシア構想：オム・グホ漢陽大学教授
- 第⑬講 アジア共同体ビジョンと経済統合：キム・ジョンゴル漢陽大学教授
- 第⑭講 東アジア安保共同体構成と東アジア非核化：キム・ギョンミン漢陽大学教授
- 第⑮講 期末試験及び期末レポート提出